

セーフティーカーの不運に見舞われ悔いの残る一戦に

2022 年 9 月 8 日

- Sponsors -



Thundercomm

FAVHOTEL

LOGI FLAG



Stilo

発行 BORDERLESS LLC.
(合同会社ボーダーレス)
〒124-0022
東京都葛飾区奥戸 8-29-14
インセル葛飾 F 号室

■Introduction

9 月 1~4 日、ファナテック・GT ワールドチャレンジ・ヨーロッパ・パワード・バイ・AWS・エンデュランスカップ (GTWCE エンデュランスカップ) の 2022 年シーズン第 4 戦ホッケンハイムがドイツ南西部に位置するホッケンハイムリングで開催された。

FIA-GT3 規格の車両で競われる世界各地の GT3 レースのなかで、もっともハイレベルな戦いが繰り広げられる GTWCE エンデュランスカップ。公式 YouTube で全セッションが英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語と 4 カ国語でライブ配信されていることから、世界各地から多大な注目を集めるシリーズであることが伝わってくる。

今大会が開催されたホッケンハイムリングは GT ワールドチャレンジとして初開催のサーキットであり、Vincenzo Sospiri Racing としても現在の GT3 車両では初走行となった。2016 年から欧州での戦いを続ける根本にとっても初めて訪れる地であり、サーキットへの素早い順応と高いセットアップの適応能力が同時に試される週末となった。



- Sponsors -



Thundercomm

FAV HOTEL

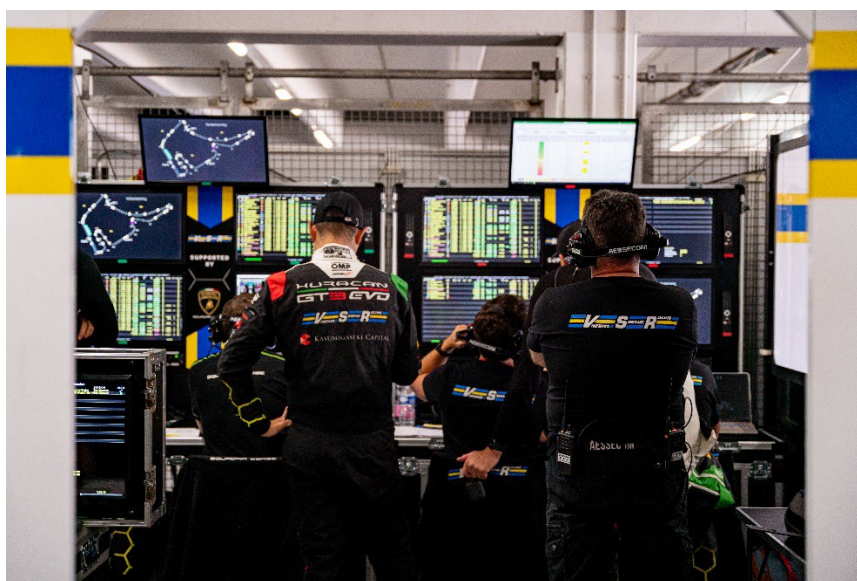
LOGI FLAG



■Qualify : 9th (Silver Cup)

現地時間 4 日午前 10 時 30 分、気温 20.6 度、路面温度 28.8 度とジャケットを羽織りたくなるようなドイツらしい肌寒さの中、予選 Q1 が行われた。GTWCE エンデュランスカップでは 3 名のドライバーがそれぞれアタックし、3 名の記録したベストタイムの平均で決勝のスターティンググリッドが決定される。

チームとしては前型の Lamborghini Huracan GT3 ではレース経験があるが、現行の Evo 車両では初となる。また前回はミシュランタイヤを使用する GTOPEX 選手権への参戦だったということもあり、引き継げるデータが少なく、ほぼ“ゼロ”の状態からマシンを仕上げていくこととなった。



563 車の Q1 はベレッタが担当し、1 分 38 秒 88 を記録しクラス 13 番手を記録。予選に至るまでの練習走行でリアの不安定さを指摘していたベレッタは、ニュータイヤアタックでもその不安をぬぐい切れず、チームメイトの 163 号車の後塵を拝すことになってしまう。Q2 を担当した根本はコンディションに合わせて順調にタイヤをウォームアップしてアタックを開始。ベレッタのコメントからハイスピードコーナーで多少余力を残さざるを得ないアタックとなってしまったが、それでもクラス 8 番手タイムを記録。Q3 を担当したハイツが軽い車両で渾身のアタックを見せ、最終的に総合 28 番手、クラス 9 番手を獲得した。

発行 BORDERLESS LLC.
(合同会社ボーダーレス)
〒124-0022
東京都葛飾区奥戸 8-29-14
インセル葛飾 F 号室

- Sponsors -



Thundercomm

FAVHOTEL

LOGI FLAG



発行 BORDERLESS LLC.
(合同会社ボーダーレス)
〒124-0022
東京都葛飾区奥戸 8-29-14
インセル葛飾 F 号室

LIVE | Qualifying | Hockenheim | Fanatec GT World Challenge Europe

Powered by AWS 2022 (English)

<https://youtu.be/G8wbIg8lQKw>



■Race : 8th (Silver Cup)

3 時間で行われる今大会、今シーズンの通常の搭乗順であるベレッタ→ハイツ→根本の順で戦った。スムーズなスタートを切ったベレッタだったが、その半周後に JOTA のマクラーレンがヘアピン明けのストレートで他車と接触。そのままウォールに激しくクラッシュしたため、セーフティーカーが導入された。車両回収は順調に進んだが、その後セーフティーカー自身にアクシデントが発生。30 分後ようやくレースが再開された。他車のトラブルにも助けられ、ベレッタは最初のスティントでシルバーカップのトップ 10 に食い込んだ。

レース中盤はハイツが担当。このスティントでは 1 分 40 秒中盤のラップタイムを安定して刻みトラブル無く乗り越えた。63 周目に 163 号車を駆るドルベッカが先にピットインし、パヴェルドへ交代。その 3 周後ハイツに代わってネモトへと交代となったが、ここでハイツが規定の停止位置から 2m ほど行き過ぎてしまうミスを犯す。GT ワールドチャレンジでは規定の停止位置から 1m 以上離れてしまうと給油タワーとの距離の都合で一度車両をジャッキアップし所定の位置まで戻さなければならないため、

- Sponsors -



Thundercomm

FAVHOTEL

LOGI FLAG



発行 BORDERLESS LLC.
(合同会社ボーダーレス)
〒124-0022
東京都葛飾区奥戸 8-29-14
インセル葛飾 F 号室

予定していた停止時間よりも 23 秒多くピットレーンで過ごすことになってしまった。これによりコース上での順位を失った 563 号車だったが、それに加え残り 40 分で発生したクラッシュに対し導入されたセーフティーカーが根本の目の前へ合流。これによりライバルに対して丸 1 周分遅れを取る形になっただけでなく、根本は総合トップを争う集団の中で再スタートを切る形となってしまった。周回遅れとなっている根本はトップ集団の戦いを邪魔せず、且つ自分のペースを維持できるポジションまで後退。更にランボルギーニの 63 号車及び 14 号車を前に行かせ、そこから自分のレースへ再度集中する形となった。

リスタート後は非常に安定したペースを披露。Emil Frey Racing の 14 号車はシルバークラスのトップを走行していた車両だが、根本は持ち味である安定性を武器につかず離れずの距離をキープし、トップクラスで戦えるポテンシャルを見せた。最終的に根本はシルバークラス 8 位でゴール、姉妹車の 163 号車もクラス 10 位を獲得し、チームとしてダブルポイントを持ち帰ることに貢献した。

LIVE | Race | Hockenheim | Fanatec GT World Challenge Europe Powered by AWS 2022 (English)

<https://youtu.be/jE2GruL1Xpk>



- Sponsors -



Thundercomm

FAVHOTEL
LOGI FLAG**Stilo**

■根本コメント：

「僕自身久しぶりに初めて訪れるサーキットでのぶっつけ本番レースウィークでした。事前に [KAM Simulator Studio](#) さんで入念なシミュレータートレーニングを実施、更にチームも各種データやオンボード映像の共有などで事前準備へ協力してくれ、可能な限りの準備をしたうえで本番に臨みました。やはり ADAC やドイツでのレース経験が豊富なチームと比べると走り出しはかなり苦労したなという印象ですが、そこからランボルギーニ・スクアドラ・コルセと共にセットアップをどんどん煮詰めていき、最終的に 14 号車とも十分戦えるレベルまでもっていったのは僕個人としても非常に自信に繋がりました」

「個人のパフォーマンスとしてはコースへの素早いアジャストや得意とする安定感のある走りでチームに貢献することができたと思います。レース中は思いがけないタイムロスやアンラッキーなセーフティーカーなどネガティブな試練を受けることになってしまいましたが、最後まで諦めず懸命にプッシュし、チームと自分のポテンシャルをしっかりと魅せることができたと思います」

「イモラ、ポール・リカル、スパそしてホッケンハイムとそれぞれ沢山のことを学びながら、ついに次はグランドフィナーレとなるバルセロナ戦です。ホッケンハイムとは違い、僕個人としてもチームとしても経験豊富なサーキットでランボルギーニとの相性も良いので、今年学んできた速さや強さを存分に発揮し、目標の一つである表彰台獲得が実現できるように頑張ります」



発行 BORDERLESS LLC.
(合同会社ボーダーレス)
〒124-0022
東京都葛飾区奥戸 8-29-14
インセル葛飾 F 号室

本件に関するお問い合わせは info@borderless-motorsports.com まで